



時を用い、外部の人に対して賢くふるまいなさい。
いつも、塩で味付けされた快い言葉で語りなさい。(コロサイ人の信徒への手紙 4章5節~6節)
Conduct yourselves wisely toward outsiders, making the most of the time.
Let us your speech always be gracious, seasoned with salt. (COLOSSIANS 4:5~6)



Listen 聞いて!

チャプレン 富島裕史

ミュージカル映画、『ドリームガールズ』の中で、ビヨンセが「Listen」という曲を歌います。

聞いて・・・私の心の中から溢れ出てくる歌を・・・
始まったけれど、完結できないのにこのメロディを
聞いて・・・私の心の奥深くに眠らせてた想いを
私のこれから言うこと全てを聞いて欲しいの

聞いて
私は今、独りで人生の岐路に立っているの
家にいてもくつろいでいることなんて出来なかった
私の思いを言葉にしようと努力はしてきた
あなたはそれを知らうとすべきだったのよ

この歌を聞いたとき、本当に感動しました。そして、この歌は私の
ためにあることを実感したのです。これまで私は家族の気持ちを大切に
してきたつもりでした。しかし、本当の心の思いを聞いていたのかと言
われると全く自信がありません。夫として、父親として、偉そうにいろ
う言うてきたけど、家族のために何がしてやれたんだ。そう思うと心
が痛みました。それと同時に、チャプレンとしても、礼拝や聖書の授業
で「リッスン聞いて」ということは言うてきたけれど、生徒の「リッスン
聞いて」という声は、聞いていたのか。保護者や教職員の皆さんの声
は聞けたのか。また、チャプレンとして何ができたのか...何もできな
かったんじゃないか。そのような思いでいっぱいになり、悲しくて涙がで
ました。そして、心から申し訳ないという気持ちになったのです。

「Listen 聞いて!」私は、このことをもう一度、心に深く刻みたいと思
っています。そして、どうか皆様も、ご家族の心の中の「リッスン聞いて
」という声に、耳を傾けていただけたらと思います。

4月9日(火)、2013年度九州学院中高入学式が、本学院体育館で挙行されました。本年度の新生は中学生116名(3クラス)、高校生391名(10クラス)とも定員をオーバーする生徒数となりました。

式には新入生の他保護者、来賓、教職員、在校生代表ら1000人余りが列席して、キリスト教の形式に則り、富島チャプレン(学校付き牧師)の聖書朗読、お祈り、祝福に始まりました。

2013九州学院入学式

新たに507名(中・高)が仲間入り



あり、新入生保護者を代表して横田博氏が挨拶し閉会となりました。式の後、中高音楽部が、東日本大震災の復興支援のテーマソング「花は咲く」を合唱し新入生を歓迎しました。真新しい制服に身を包み期待と不安の入りに混じった表情で入学式に臨んだ新入生たちは、それぞれの教室で新しい担任の下でのホームルームがあり、決意を新たに九学生としての第一歩を踏み出しました。

敬愛寮にも新入生が67名

4月9日(火)、中高の入学式の後、2013年度九州学院敬愛寮の入学式が行われました。今年度は、新しく中学生10名、高校生53名を迎えました。これにより、中学生20名、高校生107名、計127名で寮生活が始まることとなりました。

全国高校剣道選抜大会 6年ぶり5度目の優勝

3月28日、愛知県春日井市総合体育館で行われた第22回全国高校剣道選手権大会で九州

第12回九州教区信徒大会を開催 九州学院ホール

3月19日(火)20日(水)九州学院多目的ホールにおいて、第12回九州教区信徒大会が開催されました。

今回の主題は「全きものとなる私たちの喜び」、主題聖句は「わたしたちの交わりは、御父と御子イエス・キリストとの交わりですヨハネ1:3b」で、ふたつの主題講演を聴いてお互いの研鑽に励み、親睦をはかりました。九州県内から300人以上の信徒のみならず、朝食交流会(4号館アリーナ)や子どもプログラム(3号館2階特別教室)も行われました。

百周年記念歴史資料・情報センター ニューオープン準備中

2011年、九州学院創立百周年の記念事業の一環として完成した、3号館1階にある歴史資料・情報センターのリニューアルオープンの準備が現在進められています。同窓会や育友会の寄附などにより作られた同センターですが、これまで上手く整備が出来てない面もあり、入室者も少ないのが現状です。そこで、昨年来、外部から九州文化財研究所芸員花岡興史氏(1980年卒・S32回)を始め同窓会や育友会の代表を招いて同センターの運営委員会を学内で開き、展示内容を検討してきました。同センター紹介のリーフレットも完成し、7月からはいよいよオープンとなります。もうしばらくお待ち下さい。どうぞお楽しみに!



初戦の高輪 戦は先鋒から

副将まで引き分けとなり大将戦を迎えました。真田裕行主将が優秀選手に選ばれました。

初戦の高輪戦は先鋒から副将まで引き分けとなり大将戦を迎えました。真田裕行主将が優秀選手に選ばれました。

JOC春季水泳大会(短水路) 齋藤凌選手200自を制す

3月28日(火)31日(金)、新潟県ダイエープロビスフェニックスプールで開かれた、第35回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳大会(短水路)チャンピオンシップの部(18歳以下)で、九州学院の齋藤凌選手(3年)が男子200メートル自由形を制しました。



「自分で自分を監督し、役に立つ善人となれ」九州学院 院長 内村 公春

新入園児24名、中学一年16名、高校一年391名を迎え、2013年度がスタートしました。少子化の中、特に高校は予想を超える数の入学者を与えられたということを中心に感謝したいと思います。また時を同じくして高校剣道部が、春の全国選抜大会で5度目の優勝(最多優勝)を飾るといふ素晴らしい快挙を成し遂げ、新年度への大きな励みとなりました。

ところでいま、私たちは、あの3・11以来の解決すべき問題の多さや深刻さに戸惑い、見続けること、考え続けることを放棄していつているように思えてなりません。「みんながそう言っているから」、「みんながそうしているから」とそんなふうにならなうことが、私たちの日常にはある。実際はそんなふうにならなうで、考えることを放棄してしまう。「(落合恵子著「てんつく怒髪」の1節より)その結果、本来とるべき「責任」そのものも、より曖昧化していつているように思えます。哲学者の鶴田清一さんは、日本特有の「責任」のあり方として、次のように述べています。「責任」と言えば、国家の一員としての責任、家族の一員としての責任、というふうには、組織を構成する「二員」として果たさねばならない事柄を思い浮かべます。それは匿名の役柄における責任であって、まさしくこの私がいま誰かから呼びかけられているという含みはありません。「(語りきれないこと)そして、欧米の人たちは伝統的に人としての責任を、他者からの呼びかけ、うながしに依るといふ視点からとらえてきました。この他者はかれらにとっては神でもありうる。(中略 まさに)神からの呼び出しに依るといふことなのです。」(同上)と。

キリスト教主義学校である九州学院の創立以来の教育目標は、「自分で自分を監督し、役に立つ善人となれ」です。そしてこの目標には、「自分で考えることの重要性」、神さまからの「呼びかけ」としての「役に立つ善人」を目指す責任という意味が含まれているのです。九州学院で学ぶ生徒諸君には、3年間あるいは6年間を通して「みんながそうしているから」、「そう言っているから」というような世間の雰囲気や流されず、自分はどうあるべきかをじっくりと考え、その上でこの社会に対してきちんと責任を果たしていく人を目指し、努力して欲しいのです。そのために積極的に学んで欲しいと願っています。

進路だより

希望の進路に支援を強化

今年度の現役と過年度卒を合わせた四年生大学の合格者数は、国公立大27名(熊本大6名、鹿児島大と熊本県立大各5名、長崎大3名、福岡教育大2名、九州大、佐賀大、鹿屋体育大、北九州市立大、九州歯科大、長崎県立大)、私立大284名でした。主な大学は、慶應義塾大、上智大、青山学院大、国際基督教大、明治大(7)、立教大(1)、中央大(3)、法政大(2)、芝浦工業大(3)、明治学院大(5)、日本大(3)、東洋大(3)、日本体育大(3)、駒澤大(5)、専修大(3)、東京女子大(2)、東海大(医)、亜細亜大(2)、帝京大(3)、国士館大(3)、学習院大、関東学院大(5)、京都産業大、同志社大(13)、立命館大(2)、大阪学院大(4)、関西大(5)、関西学院大(5)、神戸女学院大(3)、福岡大(21)、西南学院大(13)、九州共立大(3)、福岡工業大(3)、九州産業大学(10)、久留米大(5)、長崎国際大(4)、熊本学園大(44)、崇城大(10)、熊本保健科学大(8)、九州ルーテル学院大(7)、平成音楽大(2)、立命館アジア太平洋大(3)などでした。

近年、現役普通クラスからは、推薦入学やAO入試によって早期に合格を決める傾向が増しており、今春卒業生は、四年生大学で、211名が推薦・AO入試の合格者でした。うち指定校推薦については全国155もの大学から推薦依頼が寄せられ、今年度の合格者は116名と多数を占めました。特に、特別な連携関係にある同志社大と福岡大には、ここ数年多数の卒業生を送る形が定着してきています。高校生活で勉学と諸活動の両立を果たし、良好な学習成績を維持できた人たちのこの方式での受験が増えています。

今春卒業者の進路決定状況は、四年制大学73.0%短期大学2.3%、専修・各種学校12.6%、就職2.9%、予備校・その他が9.1%でした。進路指導部としては、各自が希望する進路に進めるよう今後一層の支援を強めていきます。(進路指導部長・坂田孝)

九州学院学生会は、今年学舎を築立っていく高校生の学院生活の記録映像をまとめたDVD「S65回の軌跡」(約54分)を卒業生341人全員にプレゼントしました。DVDには、学院生活での一番の思い出の研修旅行をはじめ、体育祭、九学祭やホームルームの風景の他、一昨年の創立百周年記念イベントのハイライトシーン、感動的なエピソード場面などびっしり詰まっております。十分に楽しんで頂ける仕上がりで、プロの業者が撮った映像や写真を中心に編集したものですので、画像が鮮明であり、一生の宝物としてお手元に置くに足るDVDです。

育友会が卒業生全員にDVD「S65回の軌跡」を贈呈

4月16日(火)、九州学院恒例の遠足・親睦会が行われました。中学校は学内でクラブ紹介や親睦会、高校一年生はバスで阿蘇へ親睦旅行、高校二年生は熊本城内を親睦散策、高校三年生は21年ぶりに美里町の日本一の石段(3333段)登りに挑戦しました。好天に恵まれ、それぞれの学年の計画に従って有意義な時を過ごしました。

特進1年男子ジェーンズの英語劇に挑戦

3月23日(土)熊本城彩苑会議室において、ジェーンズの会主催「ジェーンズ記念祭」の一環として行われた英語劇に、九州学院高校1年特進コースの男子生徒15名が出演し、好評を博しました。英語劇のタイトルは「The James Way」(ジェーンズの英語教育)(ジュリ米岡作)で、熊本洋学校教師L・L・ジェーンズの初期の英語教育の様子を再現したもので、熊大英語教師のジェインソンモーガン氏がジェーンズに扮し、九学の生徒が当時の学生を演じました。発表まで5、6回しか練習して



いませんでしたが、皆流暢な英語で学生の役をこなしていました。



5月18日(土)午前10時から、九州学院プラウソン・メモリアル・チャペルにおいて2013年度の育友会総会が開催されました。総会は恒例により富島チャペレンによる聖書朗読・祈りに始まり、林会長、内村院長の挨拶の後議事に移り、平

- 監事: 林 浩一
渉外: 吉永 彰一
會計: 鶴田 昭子
書記: 渡辺 勇子
書記: 大賀 美紀
副会長: 寺本 光秀
会長: 吉本 孝寿

2013育友会総会を開催 新会長に吉本孝寿氏 ~新執行部がスタート~

成24年度の事業・決算報告が行われました。その後新役員を選出し、林会長に代わり吉本孝寿氏が新たに育友会会長に承認され、他の役員も左記の通りに決定しました。最後に25年度の行事や予算案が承認されました。夜には「熊本ホテルキャッスル」においてクラス役員などの新旧役員の出迎えも開かれ、大いに盛り上がりました。



5月15日(水)~17日(金)まで、アメリカ合衆国・アイオワ州にあるワートバーグ大学(ルーテル教会系)ウインドアンサンブルのメンバーが熊本を訪れ、16日(木)には九州学院体育館で演奏会が開かれました。今回の演奏旅行の目的は、音楽を通して日本人と交流を深め、日本の生活文化を体験して相互理解をはかることとあり、九州学院、大江教会の関係や国際交

米国ワートバーグ大 ブラスバンドの演奏会

3月13日(水)、高校一年生を対象に年一回恒例の保健行事が3号館多目的ホールで行われ、熊本市保健所の感染症対策課技術師・泉真理子先生に「感染症(エイズ・STD)予防について」というテーマで講演して頂きました。

3月14日(木)、恒例の人権学習会が、中高の全校生徒を対象に九州学院体育館で行われ、「いじめ・仲間・いのち・生き間」というテーマで、合志市教育委員学校教育課学務指導主幹の飯開輝久氏が、差別に関する自作の楽曲を交えて「差別をしな



人権学習会(中・高)、飯開輝久雄氏 音楽に乗せてメッセージ

3月14日(木)、恒例の人権学習会が、中高の全校生徒を対象に九州学院体育館で行われ、「いじめ・仲間・いのち・生き間」というテーマで、合志市教育委員学校教育課学務指導主幹の飯開輝久氏が、差別に関する自作の楽曲を交えて「差別をしな

被災地の復興を願って

東日本大震災ボランティア学習塾「閉校式」

全国の被災地でラーメンの炊き出しを続けている益城町のNPO「九州ラーメン党」の一員で本学院国語科の高橋美行教諭は、東日本大震災で県内に避難している子どもたちのためのボランティア学習塾を昨年4月に九州学院内に開設し、担任を受け持つクラスの2年生10人らが、小学生に勉強を教え続けてきました。

塾は毎週水、土曜の2時間。多い時には福島、宮城、東京などから避難していた14人が通いました。慣れない土地で不安な気持ちだった子どもにとっては、勉強だけでなく高校生との触れ合いも心の支えだったようです。

3月23日、お互いに別れを惜しみつつ閉校式を行いました。東京都町田市から11年6月に熊本市にきた高橋美穂さん(12)は「全部いい思い出。お兄さん、お姉さんたちとだんだん話せるようになって、勉強も分かるようになった」と感謝。小学校教員のお母様とともに参加していた松崎萌さん(17)は「皆に喜んでもらえて、こちらこそうれしかった。これからもつながってほしい」とエールを送りました。

「福島・相馬高校放送局の作品上演&トーク交流会」

4月6日(土)九州学院3号館多目的ホールで、「福島・相馬高校放送局の作品上演&トーク交流会(賛同団体・九州学院/九州学院育友会ほか)」が開催されました。

福島県立相馬高校は、東日本大震災で地震・津波と原発災害の両方の影響を受けた地域の歴史ある高校です。その放送局(部活動)は、震災の体験を映像ドキュメント、音声ドキュメント、音声ドラマ、演劇として制作しています。

当日はそれらの作品を鑑賞し、ゲストとして相馬高校からご来熊の顧問・渡部先生と2人の放送局部員の皆さんとの交流のひとつときを持ちました。

九州学院みどり幼稚園

「幼稚園」と「幼児園」の併設へ

九州学院理事長 長岡立一郎
みどり幼稚園園長

2013年度の新学期が始まっています。この4月から24名の新入園児も加わり、活気に満ちています。

幼稚園も今年度から3歳未満児（2歳児）を公式に受け入れ可能な認可外保育所、つまり「みどり幼稚園」も今年度から3歳未満児（0歳〜2歳）の要望が多くなり、幼稚園が幼児園や保育園を併設する方向にあります。かつての3歳以上だけを対象にした幼稚園では経営が困難に

なっています。世の中の景気が未だ厳しく、また保護者の意識が変わってきている今、乳幼児の保育・教育の在り方が大きく問われています。

いわゆる社会保障としての子ども・子育て支援の法整備が急がれる状況において、私どもの「みどり幼稚園・幼児園」も意識を変えつつ、認定子ども園への移行を着実に進めていきたいと考えています。何よりも子どもたちを大切にしたい視点を見失うことなく保育・教育の場を形成していく所存です。



二園が併存することになります。近年、多くのお母さんが3歳から幼稚園に入園させるといいう考え方がなくなり、3歳未満（0歳〜2歳）児から入園させたいとの要望が多くなり、幼稚園が幼児園や保育園を併設する方向にあります。かつての3歳以上だけを対象にした幼稚園では経営が困難に

高校第65回卒業式 341人が学舎を巣立つ

高校第65回卒業式が3月1日(金)に九州学院体育館で挙行され、341人が学舎を巣立ちました。

式は厳粛なムードの中、奏楽に続いて富島チャップリンによる聖書朗読・お祈りで始まり、讃美歌斉唱のあと、担任が卒業生の名前を一人ずつ読み上げ、内村公春院長から卒業生総代に卒業証書が授与されました。来賓の祝辞のあと特別表彰などが行われ、古閑章彦生徒会長が送辞を、仲田直人前生徒会長が卒業生を代表して答辞を述べました。最後に讃美歌405番を全員で歌って母校に別れを告げました。

全国大会出場クラブに育友会から激励金

3月12日(水)、この春全国大会に出場するクラブに対する育友会からの激励金の授与式が院長室で行われました。全国大会に個人、団体で出場するクラブは、ラグビー、剣道、柔道、ボクシング、自転車、空手道男女、卓球、チア・ダンス、合唱部と10のクラブに及んでいます。

授与式では内村院長の挨拶の後、林育友会会長が祝辞を述べ、それぞれのクラブの部長に激励金が手渡されました。各部の全国大会での活躍を期待すると共に、皆様方のご声援を宜しくお願い致します。



(北海道コース)札幌国際スキー場にて

高校二年生が修学旅行へ

高校2年生は、2月24日(日)から恒例の研修旅行に出発しました。行き先は本人の希望に合わせ、シンガポール・マレーシアコース(26名+引率2名)、北海道スキーコース(42名+引率3名)それに東京コース(281名+引率6名)の3コースでした。3泊4日の研修旅行は大きな事故もなく、一生の思い出となる楽しい旅行をすることが出来ました。



(東京コース)浅草雷門前で



(シンガポール・マレーシアコース)マライオンをバックに

欧州や豪州から4人の留学生

現在九州学院には4名の留学生(1年間)が在籍しています。オーストラリア・アデレード市にある姉妹校インマヌエル・カレッジからは、アンドリュー・マラルド君(バレーボール部)、とエイドリアン・ワイネット君(弓道部)。アントン・エスカネン君(弓道部)はフィンランド、クロード・ジュリエットさんはフランスの出身です。4人とも高校2年生のクラスに参加、日本語や文化を学ぶなど充実した学生生活を送っています。



九中コーナー

新入生歓迎の親睦会開催

〜みんな九中ファミリーの仲間になろう〜

4月16日、新入生を歓迎する恒例の中学校親睦会を行いました。メインは新入生に対するクラブ活動紹介と学年ごとのクラス親睦会、それに校内外の清掃活動でした。朝礼後、中学校アリーナで生徒会の司会進行のもと部活紹介が行われ、新入生は熱心に聴き入っていました。アピールした部活や同好会は、発表順に次の18部です。合唱、弓道、パソコン、水泳、チアダンス、女子バスケ、野球、剣道、空手、男子バスケ、サッカー、バレーボール、ブラスバンド、日本文化、柔道、美術、白羊会E.S.S.今年新設されたE.S.S.には、現在20名以上が入部し、毎日、ストロング先生が英会話の特訓をやっています。部活紹介の後、学年ごとにクラス親睦会を行いました。1年は「自己紹介スタンプラリー」、2年は「長縄跳び大会」、3年は「サッカー大会」。それぞれの活動を通して、みんな九中の仲間として絆を強くすることができました。



部活紹介・弓道部のパフォーマンス

男子の九州学院Aは、男子弓道男女

県中学校柔道 団体優勝大会で九州学院Aが優勝!

2月24日(日)山鹿市総合体育館で行われた県中学校柔道団体優勝大会(男子第24回)で、九州学院Aが8年ぶりに優勝しました。決勝で鎮西Aと対戦。先鋒の引き分け後、次鋒の土江幹樹(2年)が大外刈りで一本勝ちし、残り3人が引き分けでしるぎ、1-0で競り勝ちました。

県代表で全日本少年武道錬成大会へ

4月29日(月)祝熊本市北区の植木弓道場で行われた第14回熊本県中学生弓道選手権大会兼全日本少年武道(弓道)錬成大会および全国中学生弓道大会熊本県予選で、九州学院Aが男子部、準優勝、女子部、3位をそれぞれ獲得しました。

学友会活動成績一覧

(2月11日〜5月12日)

- 第23回熊本県中学生学年別テニス選手権 (2月17日) 団体優勝
- ▽1年シングルの部 準優勝 中島悠利(1年)
- 第24回県中学校柔道団体優勝大会 (2月24日) 優勝
- ▽男子団体 優勝 九州学院A
- 熊本市新人剣道大会 (3月2日) 団体優勝 Aチーム
- 平成24年度東部地区中学校団体優勝 (4月21日) 謙早市小野体育館
- 軟式野球大会 (3月16日) 優勝
- 西南の役剣道大会 (3月20日) 玉東町体育館
- 第40回熊本キャスルライオンズクラブ旗争奪少年軟式野球大会 (4月3日) 準優勝
- ▽男子部 優勝 千原靖人(3年)
- ▽女子部 優勝 工藤樹希(1年)
- ▽男子部 優勝 赤星遼太郎(1年)
- ▽女子部 優勝 酒井美奈(1年)
- 第14回熊本県中学生弓道選手権大会 (4月29日) 準優勝
- ▽男子部 優勝 千原靖人(3年)
- ▽女子部 優勝 工藤樹希(1年)
- ▽男子部 優勝 赤星遼太郎(1年)
- ▽女子部 優勝 酒井美奈(1年)
- 第11回花水木カップバスケ大会 (5月6日) 優勝
- ▽男子部 優勝 宮本武蔵(1年)
- ▽女子部 優勝 龍田(1年)

職員異動

退任

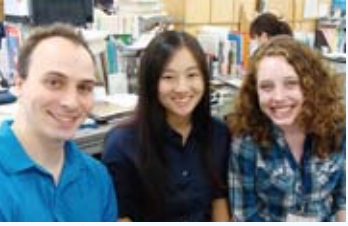
友枝孝文(事務)



1968(昭和43)年から45年間、九州学院事務に奉職...

新任

立野 泰博 聖書 大野 慧理 佐澤 有紀...



左からポーマン兄妹先生、キーナン先生

として、学校に多大な貢献をされました。

全国高校選抜ラグビー大会 初出場で2勝!!

埼玉県熊谷市で行われた、第14回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会初出場の九州学院は...

第66回熊本市駅伝大会 高校も職員チームもW優勝!

3月2日(土)、県民運動公園(うまかな・よかなスタジアム)補助競技場および外周コースで、第66回熊本市駅伝大会が行われ...

日体大若獅子杯高校柔道全国大会 九州学院が初優勝

3月21日、東京・日本体育大学柔道場で行われた、日本体育大学若獅子杯高等学校柔道全国大会で...

全国高校生読書体験記コンクール 古閑加奈絵さん(2年)に優良賞

第32回全国高校生読書体験記コンクール<主催：(財)一ツ橋文芸教育振興会>において、古閑加奈絵さんの作品が...

RKKテレビにチアダンス部ミリアムズが登場

今年開局60周年を迎えたRKK熊本放送が、4月からスタートさせたCMスポット「RKK BOYS & GIRLS キャンペーン」に...



撮影風景(於:九州学院ダンスルーム)

部活などの戦績その他

水泳部 第35回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会...

剣道部 大霧山旗剣道大会 (3月9・10日) 団体優勝...

ソフトテニス部 第28回服部杯 (2月23日) 八代コミュニティー広場...

女子陸上部 全国金業陸上大会 (4月6日) うまかなよかなスタジアム...

弓道部 第8回八代市杯弓道大会 (3月17日) 八代市弓道場...

空手道部 松陰杯 (2月10日) 優勝 沖田 理奈(1年)...

合唱部 第6回音楽アンサンブルコンテスト全国大会 (3月22日) 優良賞...

ボクシング部 第24回全国高等学校ボクシング選抜大会 (3月21・24日) 山梨県甲府市緑が丘スポーツ公園体育館...

ラグビー部 全九州新人高校ラグビー大会 (2月22・28日) 沖縄県沖縄市 運動公園球技場...

テニス部 九州ジュニアテニス選手権大会熊本県予選 (3月28日) ハークドーム...

陸上部 第5回西脇多可新人高校駅伝競走大会 (2月17日) 伝走走大会...

女子陸上部 全国金業陸上大会 (4月6日) うまかなよかなスタジアム...

柔道部 第26回若獅子杯全国高等学校柔道大会 (3月21日) 日本体育大学武道館...

バスケットボール部 全関西大会 (3月22・25日) 広島県...

チアダンス部 USA全国大会 (3月25・26日) 優勝...

空手道部 松陰杯 (2月10日) 優勝 沖田 理奈(1年)...

合唱部 第6回音楽アンサンブルコンテスト全国大会 (3月22日) 優良賞...